

# 積水化学工業株式会社

環境・ライフラインカンパニー 建材事業部

積水化学北海道（株）

〒007-0837 TEL 011（785）3321 札幌市東区北37条東29丁目6-15

東北営業所

〒980-6010 TEL 022（217）0608 仙台市青葉区中央4-6-1（SS30ビル10階）

東京営業所

〒105-8566 TEL 03（6748）6513 東京都港区虎ノ門2-10-4（オークラプレステージタワー）  
TEL 03（6748）6514

名古屋営業所

〒450-6642 TEL 052（307）6806 名古屋市中村区名駅1-1-3（J Rゲートタワー 42階）

名古屋営業所（中部セキスイ商事株式会社）

〒486-0804 TEL 0568（56）3121 愛知県春日井市鷹来町字下東光坊4516

大阪営業所

〒530-8565 TEL 06（6365）4520 大阪市北区西天満2-4-4（堂島関電ビル）

北陸営業所

〒920-0031 TEL 076（231）4464 金沢市広岡3-1-1（金沢パークビル）

広島営業所

〒730-0017 TEL 082（224）6251 広島市中区鉄砲町7-18（東芝フコク生命ビル10階）

山陰営業所（山陰セキスイ商事株式会社）

〒699-0624 TEL 0853（72）3881 島根県出雲市斐川町上直江975-1

四国営業所（西日本セキスイ商事株式会社）

〒761-0301 TEL 087（868）3800 高松市林町1509番地

福岡営業所

〒812-0033 TEL 092（271）1350 福岡市博多区大博町1-2

お客様相談室 TEL 03（6748）6480

エスロン雨といのホームページ <https://www.eslontimes.com/kenzai/>

[【ホームページ】](#) [【簡易排水計算システム】](#) [【大型高排水システム紹介動画】](#)



## 安全についてのご注意

- 当カタログの掲載商品は、専門的な施工が必要です。施工の際は、専門工事店におまかせください。
- 施工の際は、別冊の施工説明書をお読みのうえ正しくご使用ください。詳しくは積水化学の各営業所までお問い合わせください。

- 製品仕様、梱包仕様、色、および価格は予告なく変更することがあります。また、予告なく発売を中止することがありますので、ご了承ください。
- 印刷のため、色調は実物と異なることがあります。
- 当カタログからの無断転載はかたくお断りいたします。



●この印刷物は環境に配慮して植物性インキを使用しています。

資料No.  
LTK1370  
'11.11(初版)  
'23.05-SS

# SEKISUI

エスロン<sup>®</sup>雨とい

# UNISHAPE

ユニシェイプ / UST 140・URT 60BL

# エスロン雨とい誕生から半世紀

## 住宅用雨といの変遷

1957年。セキスイは樹脂製雨といを発売しました。

この時代、雨といは「屋根から雨水を受けて排水する」

住宅のひとつの機能部材でした。

やがて、日本の高度成長期を経て起こるマイホーム社会。

住宅に求められるものは基本性能からライフスタイルへ。

住宅外観もライフスタイルを反映するかのようにな

デザインが取り入れられ、住宅外観は多様化、高機能化

していきます。雨といに求められるものは

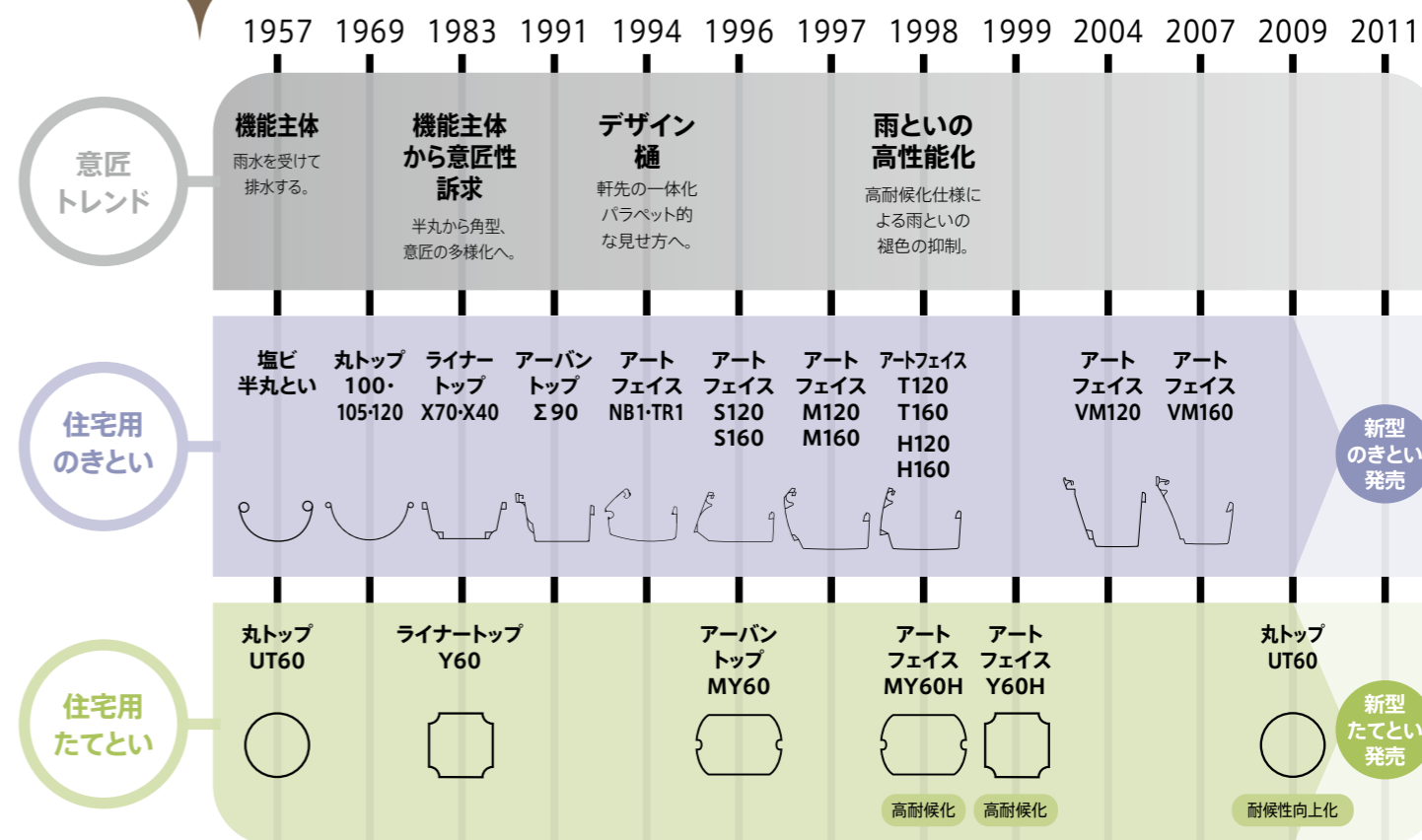
機能性から、住宅外観にマッチするデザインへ。

さらに機能性とデザイン(質感・快適性)の融合へ。

セキスイはこれからも、さらなる進化を遂げます。

## 住宅用雨といの変遷

時代の潮流と共に変遷する住宅ニーズを先取りした多彩な商品をラインナップしてきました。



## 多様化する住宅外観

「和風」、「洋風」、「モダン」と多様化する住宅様式に対応する商品をラインナップしてきました。



# エスロン雨といが 追い求めたのは 「普遍性」

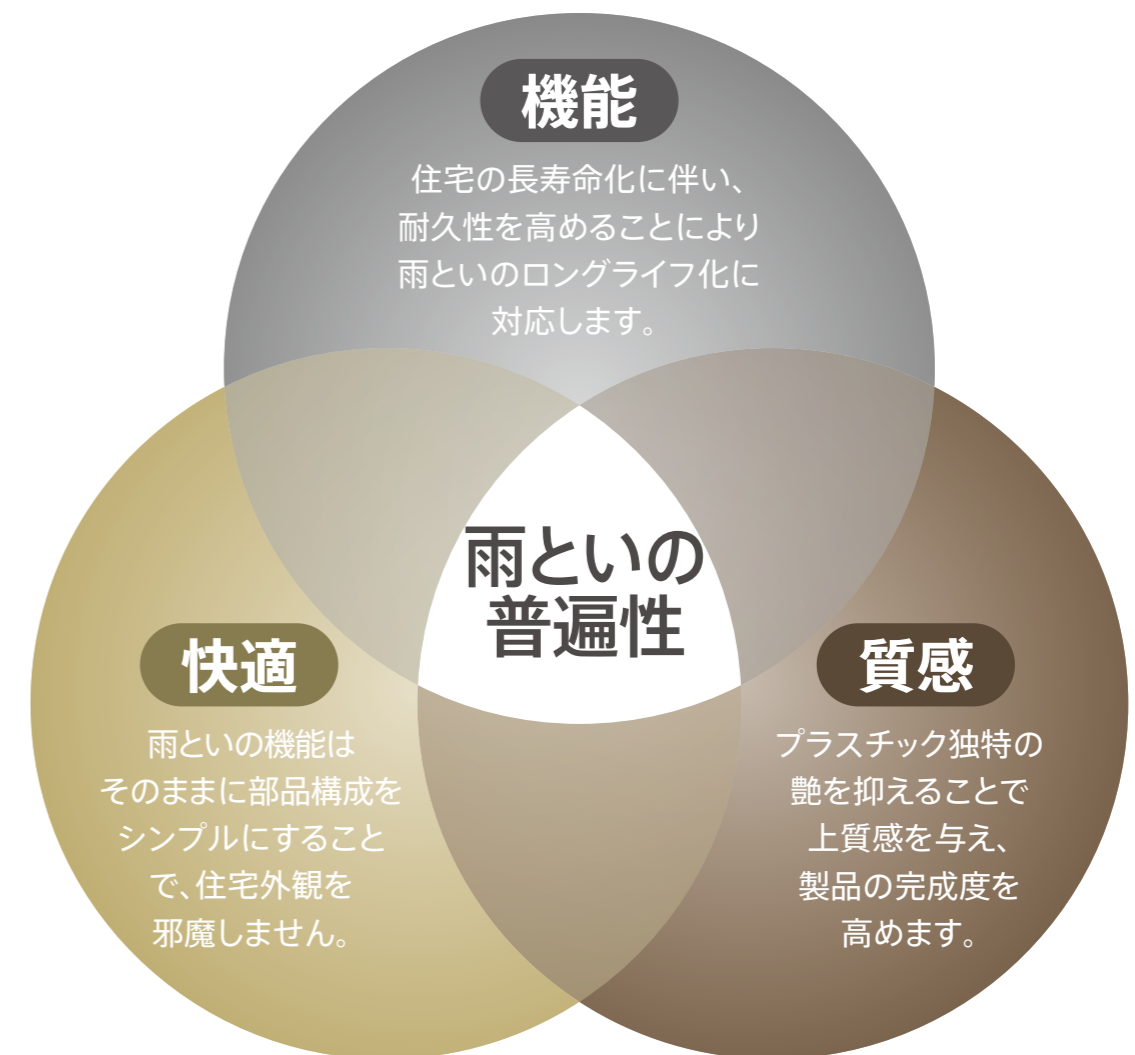
住宅のトレンドに左右されない  
「シンプル」で「上質」なデザイン。

雨といを住宅の基本構成部材として徹底的に精錬することから「雨といの原形」が生まれると、セキスイは考えました。必要なものを残して贅肉を削り「シンプル」な「形」にすること。その「形」の意味を明確にし、質の高いデザインに仕上げること。それは住宅様式やデザインに左右されず、この先何十年にわたり陳腐化することがなく様々な住宅外観様式に対応可能な「普遍性」を追求することです。

ブランド(シリーズ)コンセプト

原点回帰の○△□の形状を意識したデザインであり、様々な住宅に対応し、時代の流れに陳腐化しない普遍性を備えた商品

# Universal<sub>(普遍的な)</sub> × Shape<sub>(形)</sub>



# UNISHAPE

ユニシェイプ/UST140・URT60BL

## 「上質」&「シンプル」、トレンドを超越した新スタンダード「ユニシェイプ」

「住宅トレンドに左右されず、時代を経ても良いと思える雨とい」を

コンセプトに「ユニシェイプ」は誕生しました。

それは「住宅デザインの邪魔にならない、それでいて上質なデザイン」を

求めることでもありました。基本性能は満たした上で、控えめで目立たないけれど

意匠と素材は決して手を抜かないことで得られる上質な存在感。

これからの、あらゆる住宅に「ユニシェイプ」。



UNISHAPE  
のきとい  
UST 140

破風板のような見せ方が  
のきといの存在を意識させない  
「スクエア」デザイン

紫外線による色褪を抑制する  
「高耐候」仕様

塩ビ特有の光沢を抑え、  
住宅とのなじみを良くする  
「ローレット」加工

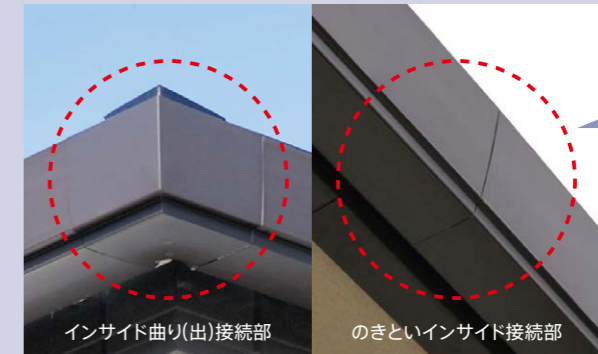
従来の120サイズに比べ  
余裕の排水能力  
「排水断面積」の大型化

単調になりがちな箱型形状を引き締める  
「エッジシェイプ」デザイン

## ユニシェイプのきとい UST 140

### スクエア デザイン

前面は垂直に近くシャープな印象  
を与え、のきといの存在を意識さ  
せない破風板のようなデザインな  
ので、従来製品のように住宅様式  
を選びません。



スクエアデザインの  
特長を効果的に引  
き立てる、のきとい  
同士や出隅部分へ  
のインサイド接続方  
式の採用。

### エッジシェイプ

垂直に近いのきとい前面のデザ  
インは、箱形のような単調なイメ  
ジを与えがちです。下段に設ける  
段差は、単調になりがちな印象を  
引き締める効果があります。



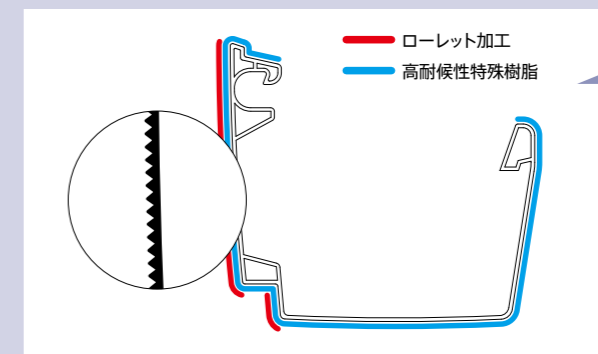
ユニシェイプUST140

超芯V300

のきとい下段の段  
差により、のきとい  
全体が引き締まる  
シャープな表情。

### ローレット・高耐候

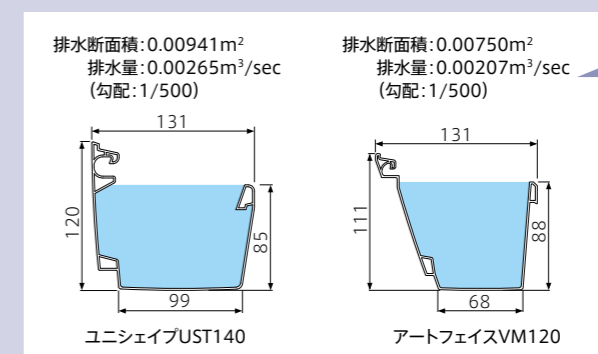
前面に樹脂特有の光沢を抑える  
ローレットを表層に加工。さらに紫  
外線による色褪せを抑える高耐候  
性特殊樹脂を被覆することにより、  
住宅の長寿命化に貢献します。



のきとい前面部の  
ローレット加工は樹  
脂特有の光沢を抑  
えるので建物との  
馴染みも良好。

### 排水断面積の大型化

120サイズ(前高111mm、後高  
88mm)をさらに大きくする(前高  
120mm、後高85mm)ことで排水  
断面積、排水量が従来の120サイ  
ズと比べアップする安心設計です。



排水断面積、排水  
量は従来の120サ  
イズに比べ、およ  
そ1.25倍アップ。

UNISHAPE  
たてとい  
URT 60BL

たてとい支持具が見えないので、  
外観がすっきりする  
「バンドレスクリップ」方式

塩ビ特有の光沢を抑え、  
住宅とのなじみを良くする  
「ローレット」加工

部品の継ぎ目が目立たない  
「インサイド接続」方式

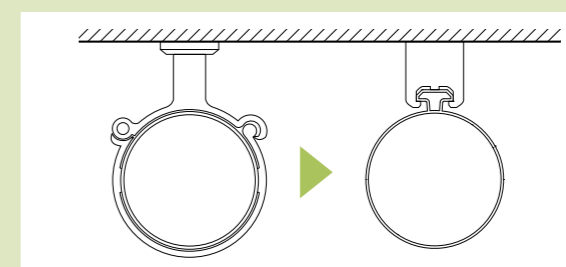
紫外線による色褪せを抑制する  
「高耐候」仕様

たてといコーナー部がシャープな仕上がり  
「シャープエルボ」形状

## ユニシェイプたてとい URT 60BL

### バンドレス

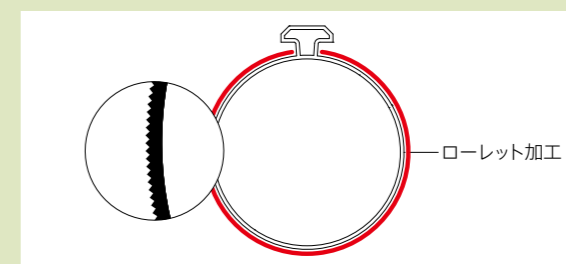
たてといの支持具は背面クリップ方式を採用しました。従来方式と違い、たてとい保持部(デンデン)がたてとい前面から見えないため、すっきりした外観になります。



背面クリップ方式は、これまでの取り付け金具同等の保持力と外れにくい強度を確保。

### ローレット

たてとい全周に樹脂特有の光沢を抑えるローレットを表層に加工しています。



たてとい表面にローレット加工を施して樹脂特有の光沢感を抑えます。

### シャープエルボ

たてといコーナー部の仕上がりはシャープで、たてとい全体として一体感があり、住宅外観に違和感のない美しい印象を持つ納まりとなります。



インサイドエルボ87°

高い止水性が得られるよう、しっかりした嵌合部の締め付けと接着面を確保。

### インサイド

たてとい部品の継ぎ目が目立たず、高い止水性を確保しながら、すっきりとした直線を活かした施工ができます。

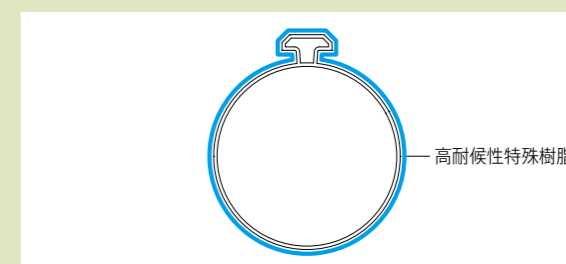


インサイドソケット

広い嵌合接着面と最奥部での締め付け嵌合で、止水性確保。

### 高耐候

表層に耐候性に優れた高耐候性特殊樹脂を被覆した高耐候仕様。紫外線による色褪せを抑え、住宅の長寿命化に貢献します。



高耐候性特殊樹脂

紫外線を抑制する全周被覆。

UNISHAPE  
施工事例

UST 140  
+  
URT 60BL



# UNISHAPE 施工事例



## 和洋折衷

特定の住宅様式を持たず、施工性に偏りがない和洋折衷スタイル。ユニシェイプのさりげない上質な存在感は住宅外観との一体感を高めます。



## 和風

日本の伝統的建築様式を今に引き継ぐ和風スタイル。漆喰や木といった光沢を抑えた材料を用い直線基調から成る外観構成。ユニシェイプもローレット加工やシャープエルボによる直線基調の外観イメージは和風スタイルに見事にマッチします。



## 洋風

海外の住宅をイメージさせる壁や窓周りの装飾を日本の住宅に取り込んだ洋風スタイル。シンプルな部品構成で上質なユニシェイプなら洋風住宅の雰囲気も邪魔せず、その魅力を引き立てます。



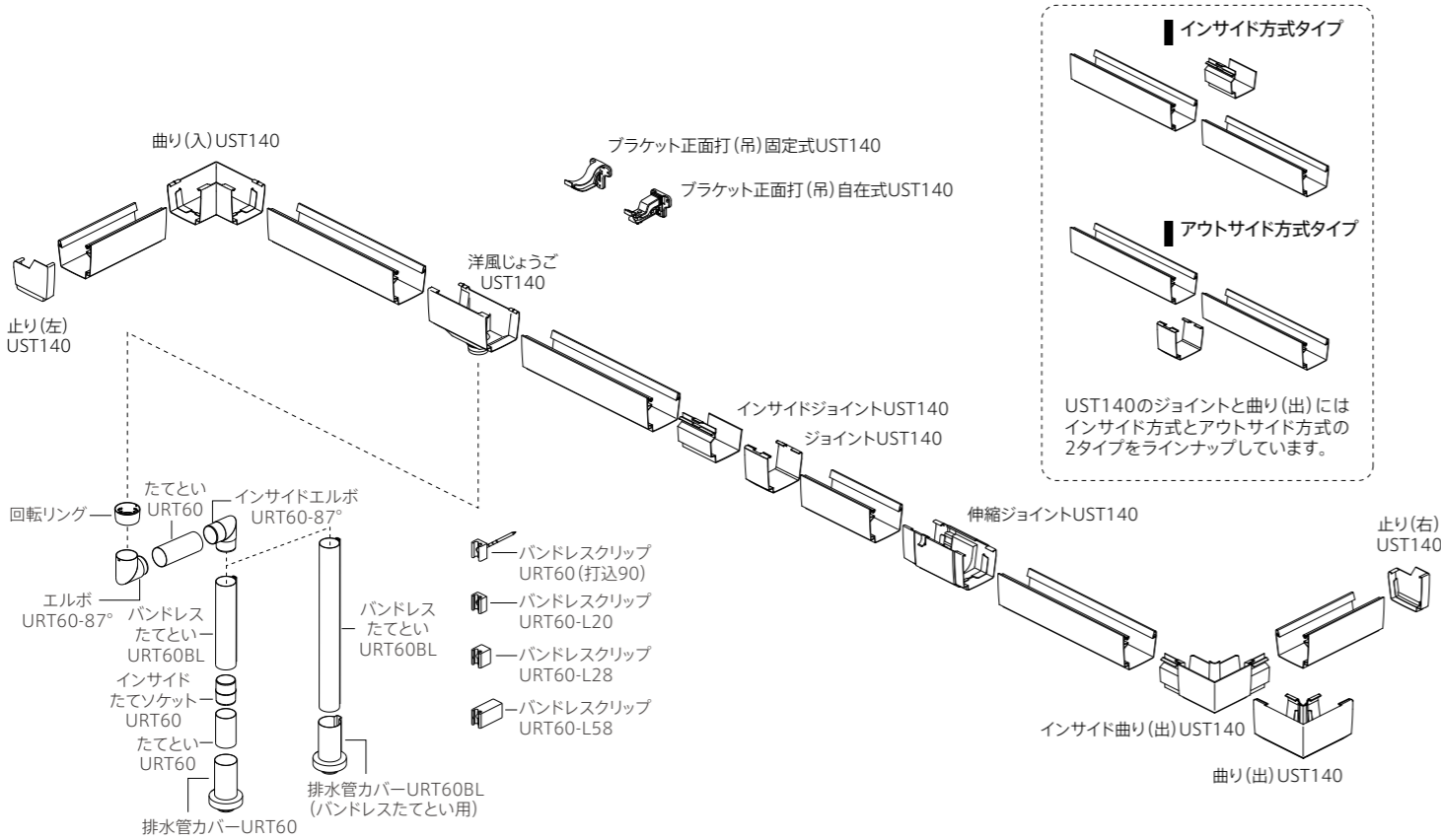
## モダン

住宅の基本性能はそのままに意匠性が高い部品を取り除き、できるだけシンプルに住宅外観を構成するモダンスタイル。ユニシェイプもバンドレスやインサイド接続など、部材構成をシンプルにする。まさにモダンスタイルの住宅外観に相性良く馴染みます。

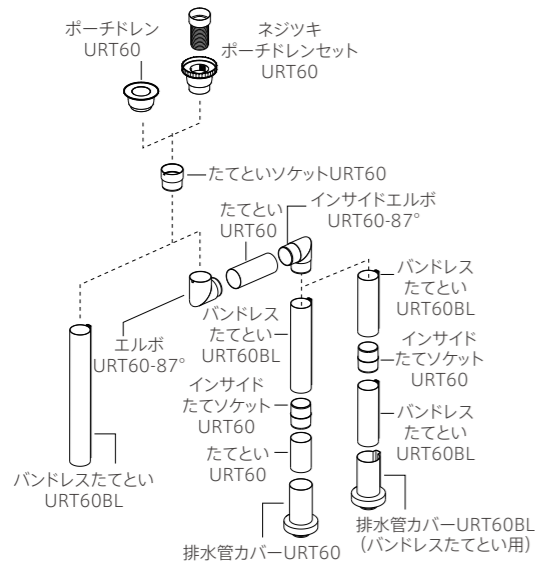




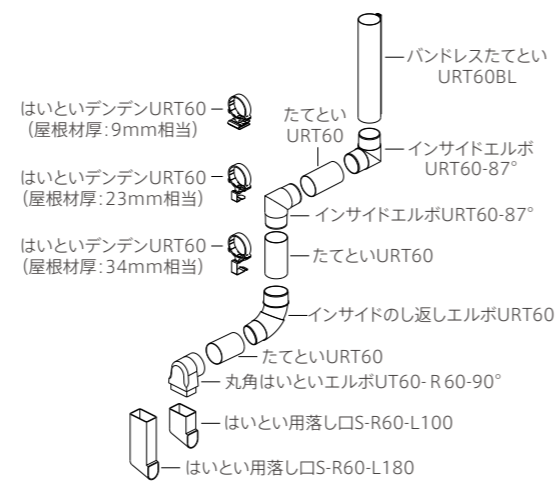
# ユニシェイプUST140/URT60BL ■ 標準組み立て図



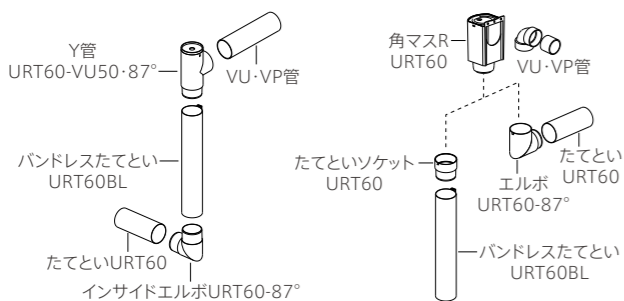
## ■ 軒天井部の納め方



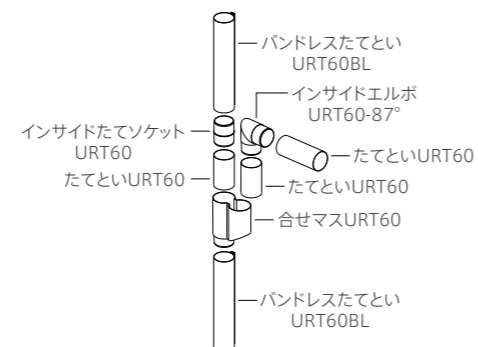
## ■ はいとい部の納め方



## ■ バルコニー部の納め方

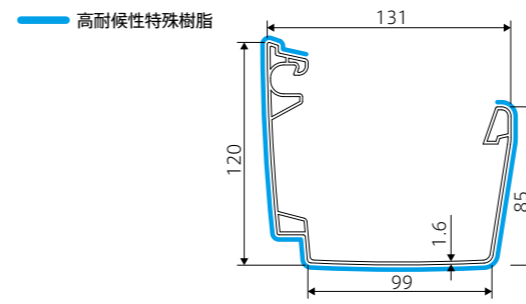


## ■ 合流部の納め方

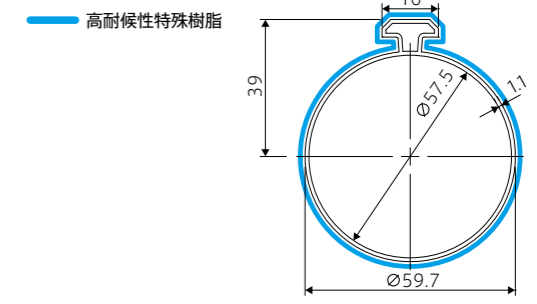


# ユニシェイプUST140/URT60BL ■ 規格一覧

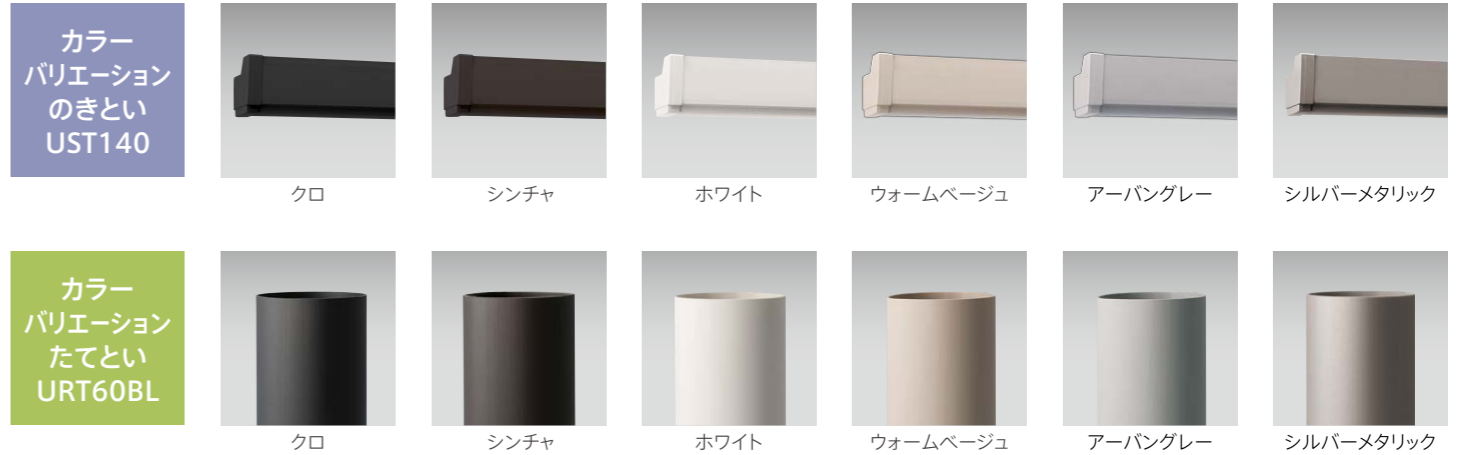
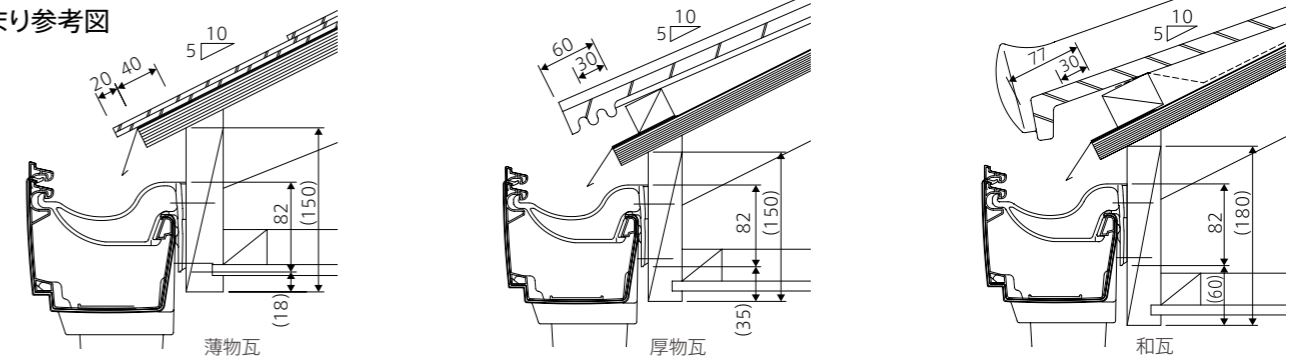
## ■ のきといUST140 寸法図



## ■ たてといURT60BL 寸法図



## ■ 納まり参考図



## ■ のきといの規格

素材	硬質塩ビ+特殊樹脂
落し口種類	洋風じょうご
推奨たてとい	ユニシェイプURT60BL
排水断面積	UST140 ... 0.00941m <sup>2</sup>
排水量(勾配1/500)	UST140 ... 0.00265m <sup>3</sup> /sec

## ■ おもな部品

落し口種類	●洋風じょうご
接続部材	●インサイドジョイント・ジョイント
	●伸縮ジョイント
	●インサイド曲り(出)
のきとい支持具	●曲り(出)(入)
	●止り(右)(左)
のきとい支持具	●プラケット正面打(吊)固定式
	●プラケット正面打(吊)自在式

## ■ たてといの同色接続一覧

UST140	クロ K	シンチャ S	ホワイト W	ウォームベージュ U	アーバングレー AG	シルバーメタリック LM
ユニシェイプURT60BL	○	○	○	○	○※2	○
アートフェイスY60H	○※2	○※2	○※2	○※2	○	○
丸トップUT60	○	○	○	○※2	○※3	○※1・2

たてといとの接続部材 ○:洋風じょうご

※1 たてとい受注生産品 ※2 2.7m長さのみ品揃え ※3 3m長さのみ品揃え ※4 3mのみ受注生産品

## ユニシェイプUST140 ■部材一覧

カタログ用品名	形状	サイズ	品番	色番								梱包数	備考
				クロ	シンチャ	ホワイト	ウォームベージュ	アーバングレー	シルバーメタリック	トーマ			
				K	S	W	U	AG	LM	T			
本体	のきとい	UST140-3,600	CH01	○	○	○	○	○	○		4		
		UST140-4,000	CH02	○	○	○	○	○	○		4		
洋風じょうご		UST140	PK01	○	○	○	○	○	○		8	※1	
回転リング		URT60	PH01	○	○	○	○	○	○		12	※2	
		Y60H・UT60	PG03	○	○	○	○	○	○		12	※2	
		UT60	PG10	○	○	○	○	○	○		12	※2	
		VU・VP75	PG15Y	「継手挿入時に回転リングが隠れるため色はダークグレーのみとなります」 PG15YはUST140専用品となります」								8	※2
		UST140	GU65	○	○	○	○	○	○		16	※3	
ジョイント		UST140	PK14	○	○	○	○	○	○		16		
伸縮ジョイント		UST140	PK04	○	○	○	○	○	○		5		
インサイド曲り(出)		UST140	PK05	○	○	○	○	○	○		8		
曲り(出)		UST140	PK13	○	○	○	○	○	○		8		
曲り(入)		UST140	PK06	○	○	○	○	○	○		2		
止り(右・左)		UST140	PK07	○	○	○	○	○	○		14 (7セット)		
のきとい切断治具		UST140	GU66	色番無し								2	※4
ブラケット正面打(吊)固定式		UST140-0-10	LP01							○	50	※5	
ブラケット正面打(吊)自在式		UST140-0-10~45	LS01							○	50	※5	
		UST140-4-10~45	LS04							○	50	※5	
		UST140-5-10~45	LS05							○	50	※5	
		UST140-6-10~45	LS06							○	50	※5	

※1 ストッパー入り、回転リングなし。洋風じょうごを取り付ける際は、回転リングをご使用下さい。 ※2 洋風じょうご接続。洋風じょうごを取り付ける際は、回転リングをご使用下さい。  
 ※3 インサイド接続。LM(シルバーメタリック)色をご採用の際、AG(アーバングレー)色をご選択下さい。 ※4 環境配慮…端材の回収再利用にて生産しており、色はグレーを基調とした混色になります。  
 ※5 UST140専用の吊具です。

## ユニシェイプURT60BL ■部材一覧

カタログ用品名	形状	サイズ	品番	色番						梱包数	備考		
				クロ	シンチャ	ホワイト	ウォームベージュ	アーバングレー	シルバーメタリック				
				K	S	W	U	AG	LM				
本体	バンドレスたてとい	URT60BL-2,700	BH01	○	○	○	○	○	○		20		
		URT60BL-3,000	BH02	○	○	○	○	○	○		20		
	たてとい(はいとい・よびとい用)	URT60-2,700	BH03	○	○	○	○	○	○		10		
		URT60-3,000	BH04	○	○	○	○	○	○		10		
自在ドレン		URT60	PH13	○	○	○	○	○	○		24	※1	
インサイドエルボ		URT60-87°	PH03	○	○	○	○	○	○		8		
		URT60-45°	PH04	○	○	○	○	○	○		10		
エルボ		URT60-87°	PH02	○	○	○	○	○	○		24	※2	
			PH57	○	○	○	○	○	○		8		
丸角はいといエルボ		URT60-R60-90°	PH16	○	○	○	○	○	○		12	※3	
インサイドのし返しエルボ		URT60	PH18	○	○	○	○	○	○		8		
はいとい用落し口		S-R60-L100	PB45	○	○	○	○	○	○		20	※4	
		S-R60-L180	PB46	○	○	○	○	○	○		20	※4	
インサイドたてソケット		URT60	PH05	○	○	○	○	○	○		15		
たてソケット		URT60	PH06	○	○	○	○	○	○		24	※2	
			PH58	○	○	○	○	○	○		15		
伸縮ソケット		URT60	PH12	○	○	○	○	○	○		15		
オーバーフローソケット		URT60	PH61	○	○	○	○	○	○		6	6	
ネジツキポーチドレンセット		URT60	PH07	○	○	○	○	○	○		20		
ポーチドレン		URT60	PH28	○	○	○	○	○	○		10		
合せマス		URT60	PH08	○	○	○	○	○	○		4		
インサイドY管エルボ		URT60-URT60-URT60-87°	PH10	○	○	○	○	○	○		8		
Y管		URT60-VU50-87°	PH09	○	○	○	○	○	○		12		
角マスR		URT60	PH22	○	○	○	○	○	○		6		
Y管アダプター		URT60-VU50-87°	PH29	○	○	○	○	○	○		20	※5	
排水管カバー		URT60	PH11	○	○	○	○	○	○		8		
		URT60BL	PH52	○	○	○	○	○	○		8	※8	
バンドレスクリップ		URT60-L58	LN53	○	○	○	○	○	○		100	※4	
		URT60-L28	LN72	○	○	○	○	○	○		50		
		URT60-L20	LN54	○	○	○	○	○	○		100	※4	
			LN73	○	○	○	○	○	○		50		
		URT60(打込み90)	LN56	○	○	○	○	○	○		100	※4	
			LN74	○	○	○	○	○	○		50		
LN55	○	○	○	○	○	○		100	※4				
LN75	○	○	○	○	○	○		50					
インサイドたてといストッパー		URT60	PH14	○	○	○	○	○	○		200	※4	
たてとい切断治具		URT60	GU58	色番無し								20	※6
デンデン		URT60 屋根材厚:9mm相当	LN59	○	○	○	○	○	○		50	※4	
		URT60 屋根材厚:23mm相当	LN60	○	○	○	○	○	○		50	※4 ※7	
		URT60 屋根材厚:34mm相当	LN61	○	○	○	○	○	○		50	※4	

※1 自在ドレンをご使用の際は、のきといの伸縮処理が必要になる場合がありますので施工説明書をご確認ください。 ※2 エルボ及びたてソケット(いずれもアウトサイド接続部品)は、落とし口用の専用部品となります。  
 ※3 LM(シルバーメタリック)色につきましては塗装品です。 ※4 LM(シルバーメタリック)色をご採用の際、AG(アーバングレー)色をご選択下さい。  
 ※5 Y管アダプターはY管使用時、横引き管(塩ビ管)を隠すための専用部品です。 ※6 環境配慮…端材の回収再利用にて生産しており、色はグレーを基調とした混色になります。 ※7 和瓦にも適用できます。  
 ※8 バンドレスたてとい直結タイプです。

# 「ユニシェイプUST140」設計・施工基準

## 1 支持具の取り付け基準

積雪量別(積雪地域エリア別)に、支持具取り付け間隔を考慮する必要があります。(表1)

(表1)

積雪量	種類	ユニシェイプ
		UST140
0~30cm(一般地)		900mm
30~50cm(積雪地)		600mm
50~100cm(多雪地)		450mm
100cm以上(豪雪地)		※1

※1 弊社へご相談ください。

## 2 落水口の設計基準

落水口を設定する際は「伸縮による設置基準」と「排水能力による落水口基準」に照らし合わせて設置してください。その際、落水口は屋根からの雨水を確実に、たてといに排水する観点から洋風じょうごの使用をおすすめします。

## 3 伸縮による設置基準

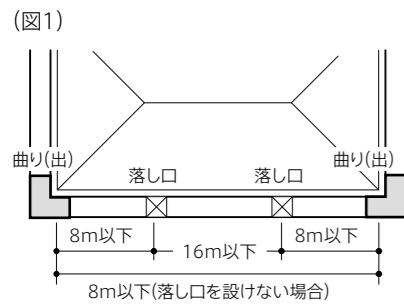
のきといの熱伸縮を処理するために各部品の設置基準を決めています。右の表2、表3、下の図1~図3を参考に設置してください。直線部分での曲りの間隔に応じた伸縮処理が必要です。

(表2)直線部分で伸縮処理をする場合

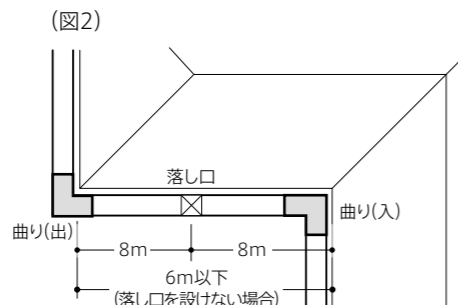
ユニシェイプ UST140	落水口から落水口までの間隔	曲り及び止りから落水口までの間隔
	16m以下	8m以下

(表3)落水口を設置しない場合の伸縮対応の長さ

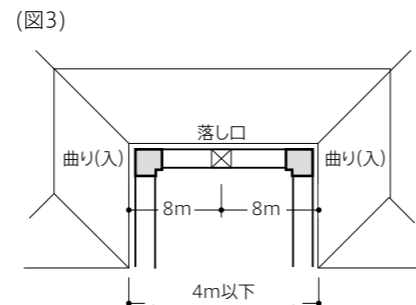
ユニシェイプ UST140	曲り(出)から曲り(出)までの間隔	曲り(出)から曲り(入)までの間隔	曲り(入)から曲り(入)までの間隔
	8m以下	6m以下	4m以下



注) 落水口は洋風じょうごを示す。



注) 落水口は洋風じょうごを示す。



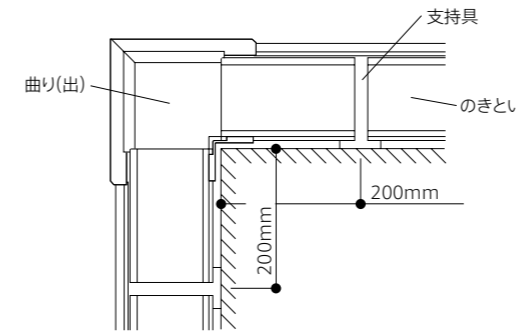
注) 落水口は洋風じょうごを示す。

## 4 排水能力による落水口基準

品種	名称	のきとい		勾配	排水量 (m³/sec)	当社たてといサイズ	のきとい、たてとい組合せによる排水量 (m³/sec)	落水口1ヶ所当たりの適応屋根投影面積 (m²)	排水方法
		サイズ(単位:mm)	高耐候						
ユニシェイプ	UST140	排水断面積:0.00941m² 水深:0.0834m		1/500	0.00265	URT60BL	0.00199	72	洋風じょうご UST140
						UT60	0.00199	72	洋風じょうご UST140
						Y60H	0.00238	86	洋風じょうご UST140
						MY60H	0.00256	92	洋風じょうご UST140

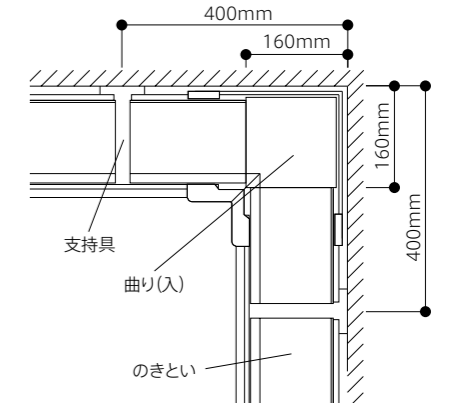
## 5 曲り(出)の施工

鼻隠しコーナーから200mmの位置に支持具を取り付け、以後支持具は所定の間隔以下で取り付けてください。のきといを鼻隠しコーナーの位置で採寸の上、曲り(出)を取り付けてください。



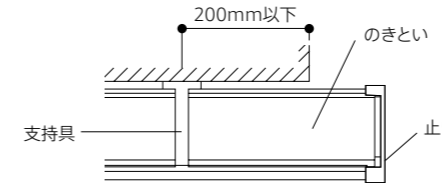
## 6 曲り(入)の施工

鼻隠しコーナーから400mmの位置に支持具を取り付け、以後支持具は所定の間隔以下で取り付けてください。のきといを鼻隠しコーナー部から160mmの位置で採寸の上、曲り(入)を取り付けてください。

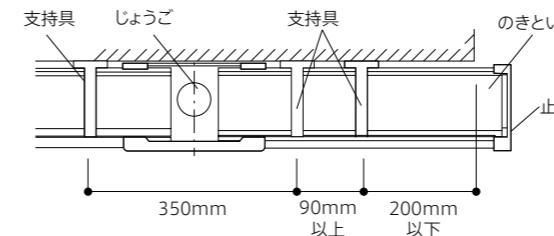


## 7 止りの施工

鼻隠し端部から200mm以下の位置に支持具を取り付け、以後支持具は所定の間隔以下で取り付けてください。



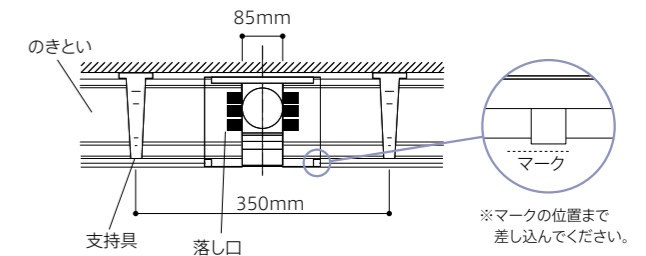
止り~じょうご間の支持具の取り付けについて図中に記載する所定の寸法に従い、必ず2本取り付けてください。



## 8 落水口の施工

じょうご、洋風じょうごの場合、両脇に落水口を中心として350mmの間隔の位置に支持具を水平に取り付けて以降支持具は所定の間隔以下で取り付けてください。

落水口内では、のきといは切断してください。水勾配が取りやすく、排水の際、雨水のたてといへの飲み込みが良くなります。

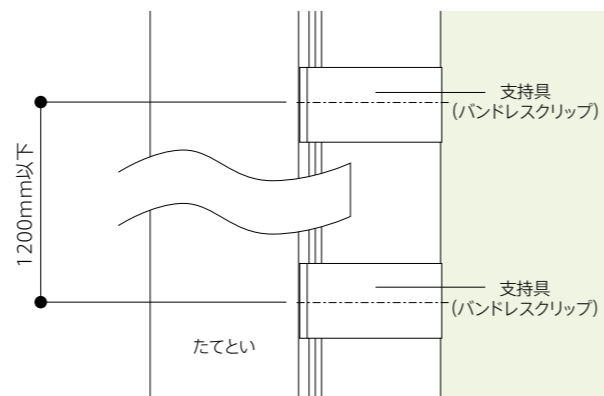


落水口内では、のきとい端部底面に同梱のじょうご用ストッパーを必ず取り付けてください。(のきとい端部の折曲げは不要です。) じょうご用ストッパーはのきといの抜け落ち防止や水切りの役目を果たします。

※詳しくは製品に同封されている「施工説明書」をご覧ください。

### 1 たてとい支持具の取り付け間隔

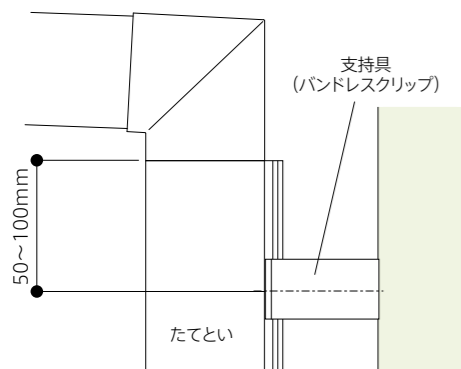
支持具～支持具間は風などの外力に対して耐えることが出来る間隔として1200mm以下を標準とします。



### 2 たてとい支持具の取り付け位置

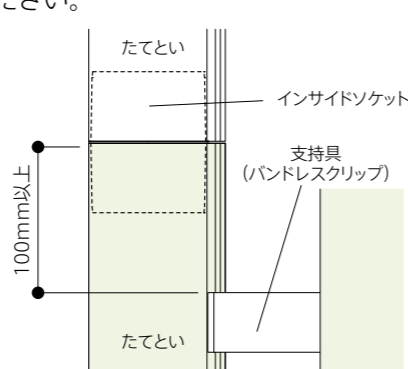
#### ① 最上部分

部品から50mm～100mm下側に取り付けてください。



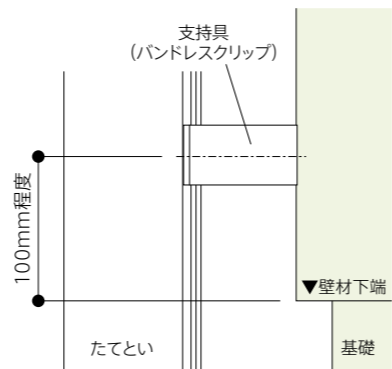
#### ② ソケット部分

たてとい上端から支持具上端まで必ず100mm以上離して取り付けてください。



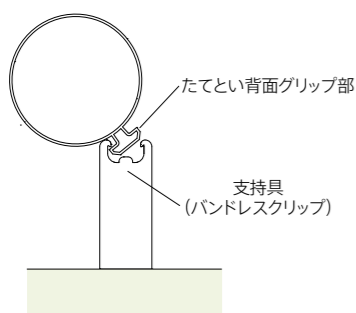
#### ③ 最下部分

壁材下端から100mm程度上側に取り付けてください。

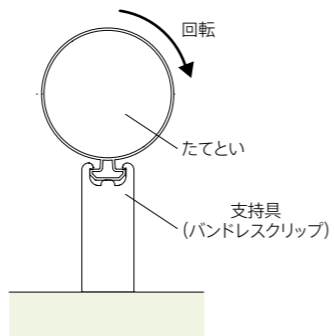


#### ④ 支持具の取り付け

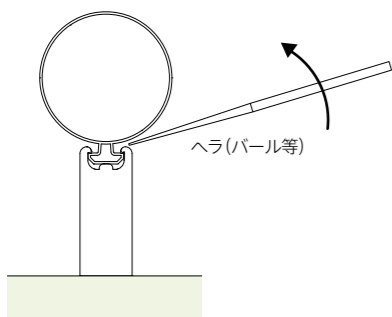
(1) たてとい背面グリップ部の片側をバンドレクリップに引っ掛けます。



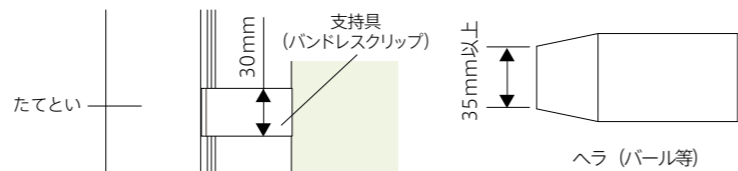
(2) たてといを回転させながら、バンドレクリップに押し込みます。



(3) バンドレスたてといの外し方  
たてといとバンドレクリップの隙間にヘラ等を入れて、手前に倒して外します。



#### ⚠️ 取り外し時のご注意



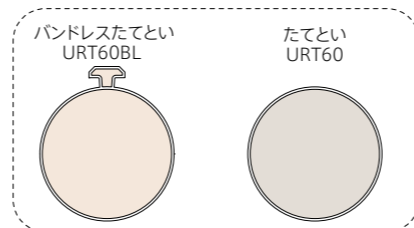
- たてといより外すヘラ(バール等)は、バンドレクリップ幅より大きい物をご使用ください(ヘラの先端が35mm以上)
- バンドレクリップ幅より狭いヘラで取り外しを行うと、たてといが割れる場合があります。

### 3 たてといの施工

※詳しくは製品に同封されている「施工説明書」をご覧ください。

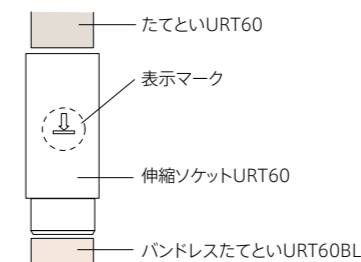
部品同士の嵌合では「バンドレスたてといURT60BL」と、「たてといURT60」を使い分けます。

また、「バンドレスたてといURT60BL」と、「たてといURT60」の接続には「インサイドたてソケットURT60」を使用します。

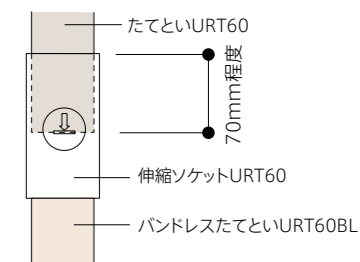


#### ① 伸縮ソケットURT60

水上側には「たてといURT60」、水下側には「バンドレスたてといURT60BL」を接続します。



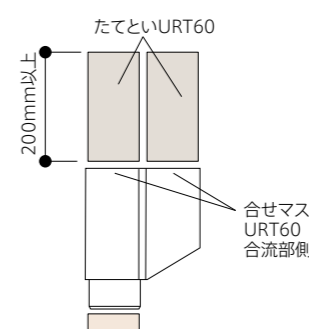
● 雨水は製品に表示している矢印の方向に流してください。



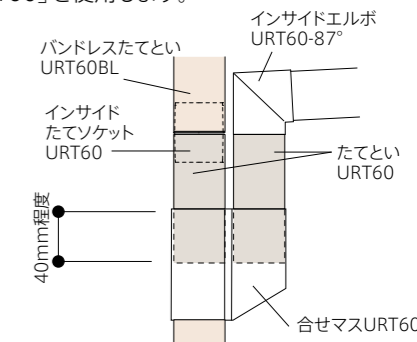
● 受け口(水上側)へ「たてといURT60BL」を表示マーク位置(70mm程度)まで挿入してください。

#### ② 合せマスURT60

合流部側に挿入するたてといは、「たてといURT60」を使用します。



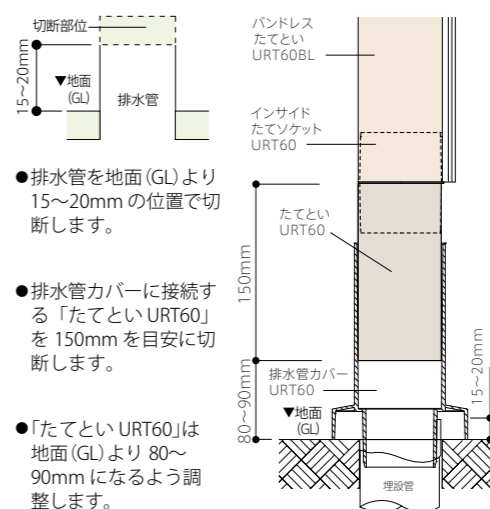
● 合流部側に使用する、「たてといURT60」を200mm以上を目安に切断します。



● 40mm程度、合流部に「たてといURT60」を挿入します。  
● 「バンドレスたてといURT60BL」との接続には「インサイドたてソケットURT60」を使用します。

#### ③ 排水管カバーURT60

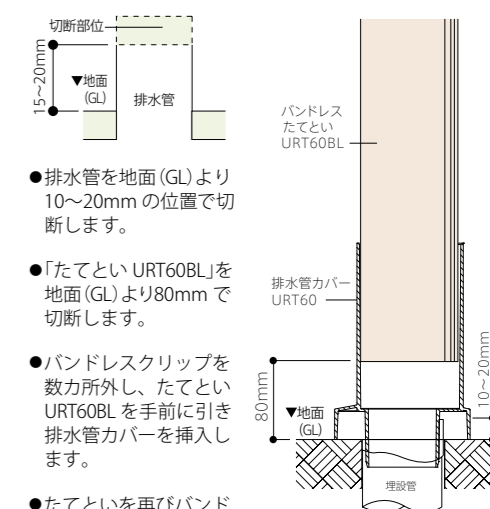
「排水管カバーURT60」には「たてといURT60」を挿入します。



- 排水管を地面(GL)より15～20mmの位置で切断します。
- 排水管カバーに接続する「たてといURT60」を150mmを目安に切断します。
- 「たてといURT60」は地面(GL)より80～90mmになるよう調整します。

#### 排水管カバーURT60BL

「排水管カバーURT60BL」には「たてといURT60BL」を挿入します。



- 排水管を地面(GL)より10～20mmの位置で切断します。
- 「たてといURT60BL」を地面(GL)より80mmで切断します。
- バンドレクリップを数カ所外し、たてといURT60BLを手前に引き排水管カバーを挿入します。
- たてといを再びバンドレクリップに取り付け排水管カバーを下にスライドさせ排水管に嵌め込みます。